

土木学会四国支部「土木紀行」No.21（香川県）

レインボーロード



図1 レインボーロード 水のプロムナード

買い物帰りの人…バスを待つ人…散歩をする人…そんな人が集まる道路をご存じだろうか。今回、魅力ある歩行者空間でにぎわう「レインボーロード」を紹介する。

レインボーロードは香川県高松市松縄町を中心に南北にのびる道路である。道路は国道11号高松東道路につながり、四国横断自動車道高松中央インターにも近接する場所にある。この道路は、高松市の既成市街地に隣接した新しいまちづくりである太田第2地区のシンボル道路として建設されたものだ。竣工は1998年6月、今年で10周年を迎えた。

歩道の幅員片側11mの広い空間のレインボーロードは交差点で区切られた4つの区間をそれぞれのデザインテーマに基づいて歩行者空間を形成している。光、水、花、風。それぞれのテーマに沿ったモニュメントや植栽を設け、魅力ある道路を演出している。

設置されているベンチでは散歩途中の人が犬と一緒に休憩したり、休憩所を兼ねたバス停ではバスを待つ人が荷物を置いて座ってバスを待つ。買い物帰りの親子が水のモニュメ

ントで遊ぶ。見て美しいだけでなく、実際に利用でき楽しめる空間であることもレインボーロードの魅力の一つだ。

平時は利用する人が思い思いに楽しむ空間であるが、時にレインボーロードはイベント会場にも様変わりする。図2は2008年6月22日に行われたレインボーフェスタ2008の様子である。歩道空間がそのままイベント会場となり歩きながら楽しめる。また毎年「レインボー祭り」も開催される。



図2 レインボーフェスタの様子
(Rainbow Road in TAKAMATSU より)

10回目の今年は8月23日に行われ、小学生が花嫁衣装に身を包み練り歩く、キツネの嫁入り行列も華やかに行われたようだ。フリーマーケットが行われることもあり、レインボーロードはイベント会場としてもにぎわう空間となっている。



図3 竣工記念の鐘

地区の住民だけでなく広域からの来訪者にとっても利用しやすい、いこい、ふれあい、にぎわいの場として魅力的な歩行者空間の整備を目指して計画されたレインボーロード。沿道と一体となった商業空間と個性と魅力ある歩道空間は今後さらに多くの人に親しまれる空間となるだろう。

このような魅力あるレインボーロードにぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

参考文献

- 1)太田第二土地区画整理事務所
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kaihatu/oota/rainbow.html>
- 2) Rainbow Road in TAKAMATSU
<http://www.rainbowroad.info/>